

北海道紋別養護学校

～iPad活用の様子～

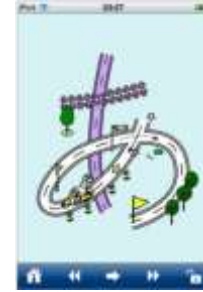
学校での活用(主な学習場面)

- 小学部低学年ブロック
自立活動・日常生活の指導で使用
- 小学部高学年ブロック
日常生活の指導(係活動)で使用
- 中学部
日常生活の指導(朝の会)で使用
- 高等部
国語・自立活動・生活単元学習などで使用

小学部低学年ブロック

文字のなぞり書きで使用

「モジルート」「ナゾルート」



→書き順を伝えにくい丸の部分がある「す」「む」「わ」「ね」などの文字がなぞることによってバランスよく書くことができるようになった。

ちょっとした休憩時に使用

「しまじろうとやってみよう」



→しまじろうのゲームを楽しんでいる。

小学部高学年ブロック

・活動の終わりを示すため

タイマーのアプリケーションを活用

「Uz」「LOTUS」・・・画面をタップしないと解除できないため、終わりの時刻を設定しにくいところがよい。

「One Alarm」・・・その時刻に一度音になる。

「予定を通知」・・・他のアプリを使用している（一度だけしか出てきませんが）画面に通知が出てくるので、重宝する。

UzとLotusは減っていくもの（線香や赤い部分）が伸びてほしくて、画面をたまたま7回連続でタップをしたことにより解除し残り時間を増やすことに成功したため、後半は使用できなかった。

中学部

- 数学 「色の遊び」で色の学習
- 国語 「モジルート」「ナゾルート」でなぞり書き
- 日常生活の指導（朝の会）
朝の会の司会をする時に「ドロップトーク」を使用する。
- 生活単元学習
写真を保存し、調理学習の工程表として使用



高等部

- ・国語・・・筆順辞典

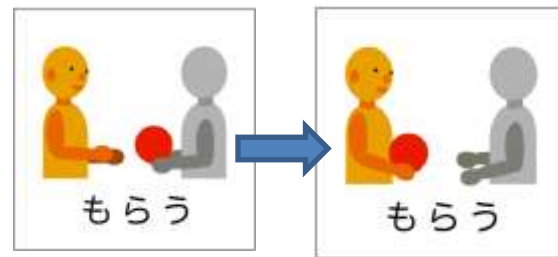
始めに漢字の正しい筆順を学習した後、検索画面に字を書き、iPadに正しく認識されたか(きれいに書けたかどうか)をわかるように学習した。

- ・自立活動・・・表情カードを写真フォルダに入れて活用する。
動作語を提示するために、GIFアニメを利用し学習する。

- ・美術・・・「音DEぬりえ」「黒板」を使用して音を楽しみながらデザインなどを行う。

- ・生活単元学習・・・調理学習で使用
(写真をフォルダに入れて提示する)

- ・特別活動・・・GIFアニメを表示するため「GifPlayer Free」を使用する。



動画で表現している

学校での活用(日常生活)

- 主にコミュニケーションツールとして活用
主な使用アプリケーション

「ねえ、きいて」・・・「ドラムロール」の音が子どもに人気。オリジナルのアイコンを作成したり使用頻度の高いものを選択することができる。

「ドロップトーク」・・・絵と言葉が非常に豊富で文章を作るのにも使える。一言で伝えることも可。

「絵カード・コミュニケーション」・・・2～5語の文章として表現できる。

「Voice4u」・・・伝えたいことが一言で表現できる。

主な使用アプリケーションの画面



ねえ、きいて



絵カードコミュニケーション



penultimate

日常生活場面では、上記のアプリケーションを使用して、コミュニケーションを取れるように取り組んだ。写真や文字などを貼れるpenultimateは、その場で記入し提示することができるので絵や文字で伝えるときに非常に有効であった。

学校での活用(昼休み等)

- 昼休み活用のルール

- ① 高等部職員室にノックをして入室する。
- ② 貸出簿に名前を記入する。
- ③ 挨拶をして退室する。
- ④ 返却時刻を守る。

このルールを守るように取り組んだ。

→iPadを使用したいという気持ち強い動機となり、繰り返し取り組むことで丁寧な挨拶を含めルールに従って借りることができるようになった児童がいた。

寄宿舎での活用

- 余暇活動の一環として使用する。
下校後から寄宿舎の夕食前までの時間
主な使用の状況
Youtubeを見る。
インターネット閲覧。
アプリで遊ぶなど

コミュニケーションという点では、決まった日課ということもあり、十分にiPadを活用することができなかった。一方で、iPadで遊びたいということの意思表示や呼出しの放送を聞きiPadを取りに行くことができるようになったということがある。